

平成 16 年 2 月から平成 28 年 3 月 31 日の期間に岡山労災病院で胸水を採取された患者さんへのお知らせ

課題名： 悪性胸膜中皮腫診断における胸水中の Secretory Leukocyte Peptide Inhibitor (SLPI)の有用性に関する研究

当院では、倫理委員会の承認を得て、平成 16 年 1 月 1 日～平成 28 年 3 月 31 日の間に、岡山労災病院において胸水を採取された患者さんについて、残存し保存されている検体を用いて胸水中の Secretory Leukocyte Peptide Inhibitor (SLPI)を測定する後方視的調査研究を実施します。この研究は、胸水中の SLPI を測定することが、胸膜中皮腫の早期診断に有用となり得るかを評価するために行います。

治療介入を伴わない既存資料のみを用いた後方視的研究であるため、新たに人体試料は採取しません。個人が直接同定されうる情報は収集いたしません。なお、今回の研究データを将来の研究のために用いたり、他の研究機関に提供する可能性があります。その際には研究課題について倫理委員会の審査を再度受け承認を得て実施いたします。研究をするために必要な資金をスポンサー（製薬会社等）から提供してもらうことにより、その結果の判断に利害が発生し、結果の判断にひずみが生じかねない状態を利益相反状態といえます。

この研究は厚生労働省、労災疾病臨床研究事業の一環として実施される研究であり、このような利益相反の状態にはなりません。

研究に関してご質問のある方や研究への参加を希望されない方は、下記までご一報下さいますようお願い致します。

【問い合わせ先】

担当者：岡山労災病院 アスベスト研究センター副センター長 藤本伸一

TEL：086-262-0131

FAX：086-280-2828

E-mail：nobufujimot@gmail.com